

平成26年10月 定例教育委員会 会議録（要旨）

1 日 時

平成26年10月23日（木）

開会 午前9時30分から 閉会 午前11時14分

2 場 所

小城市役所 西館 2 - 6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席委員 山崎委員長 上野委員 大庭委員 飯盛委員 久本委員 今村教育長

欠席委員 なし

4 会議出席職員

伊東教育部長 山口教育総務課長 本村学校教育課長 南里こども課長 坂田生涯学習課長
古庄文化課長 松尾教育総務課副課長兼庶務係長 南里学校教育課副課長 永ノ間生涯学習
課副課長 楠田こども課保育幼稚園係長

5 平成26年9月定例教育委員会の会議録承認について

〔承認〕

6 平成26年9月臨時教育委員会の会議録承認について

〔承認〕

7 教育長の報告事項

- ・今、市内の学校は11月12日の市の教育研究大会に向けた取り組みを頑張っている。
- ・財務省が1年生の35人学級の成果が出ていないので40人学級に戻したいというニュースがあった。何億円かの節約になるという説明だったが、文科省はそれは困ると頑張っている。佐賀県も国の制度を受けて2年生の35人学級の県単事業を実施しているので、非常に心配。
- ・道徳が正式教科になることが決まった。しっかりやっていくことが重要。
- ・教育委員会制度の改正、地教行法の改正説明会が実施されているが、メリット、デメリットあるので、しっかり方向性を理解していきたい。
- ・NTTのICTトップセミナーに参加し、電子自治体、スマート光でまちづくりだとか、コミュニティなど、とても勉強になった。今、生涯学習課が取り組みを始めている。
- ・25年度の決算審査、承認を受けたことを報告する。
- ・適応指導教室「ほたる」の情報交換会を開催し、来ている子どもたちが確実に何かを掴んでくれて、ありがたい。
- ・町民運動会は3町が強い台風で中止になった。安全・安心が第一。
- ・小城・多久の防犯抑止推進委員会、日頃から周囲の目、見守りが重要と再認識した。
- ・不登校者への高校進学説明会を開催した。素晴らしい取り組みだと自負している。

8 議 事

第1 議決事項

【第22号議案】

小城市教育委員会防犯カメラの設置及び管理に関する要綱の制定について

〔議案説明〕

教育総務課長が提案理由を説明

小城市防犯カメラの設置及び管理に関するガイドライン第9条により、教育委員会所管の施設に設置する防犯カメラの運用について定めるもの

〔意見・質問〕

D委員

これは、すでに設置しているものに関してのことか。

教育総務課長

はい。

D委員

今後、小中学校へ拡大して設置していく計画はあるのか。

教育総務課長

現在はないが、状況によっては設置も考えられる。

今度新しくできる牛津公民館には防犯カメラ設置予定。

委員長

芦刈小学校だけは入っているのか。

教育総務課長

今度の芦刈中学校は3階から屋上にあがるあたりが先生の目が届きにくいいため、防犯カメラを設置し、事務室、校長室、職員室で見て安全確保するもの。

C委員

プライバシーの問題はあるが、今の子ども達の誘拐等をみると防犯カメラは有効だと思う。一般の道路への設置はあるか。

教育総務課長

現在は殆どが市施設への設置。まだそこまでは至っていない。

教育部長

似たような形として、災害用のカメラは設置されているが、プライバシーの問題で、今は固定になっている。市民の理解を得るなど時間がかかる。提案を受け、今後の課題として受け止めたい。

委員長

東京は通学路に全部設置したり、神戸では証拠として活きたり、こういう社会なので設置に向けて勉強していかなければならない。

〔結果〕

承認

【第23号議案】

小城市適正就学指導委員会規則の一部を改正する規則を廃止する規則の制定について

〔議案説明〕

学校教育課長が提案理由を説明

8月の定例教育委員会に提案した規則の一部改正について、上位に条例による報酬制定などがあったため、一旦廃止するもの

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

【第24号議案】

平成27年度小城市立幼稚園児募集要項について

〔議案説明〕

こども課長が提案理由を説明

平成27年度の小城市立幼稚園にかかる募集要項。従来との変更点は、芦刈幼稚園について、29年度に民営化の計画があるということを記載している。11月28日には入園説明会を計画している。今回の制度改正で、支給認定申請書という新しい申請書に変更になり、幼稚園に該当する子どもを認定して入園というしくみに変わっている。

〔意見・質問〕

委員長

芦刈幼稚園は今回の入園から民営化にかかる者が出てくるのか。

こども課長

そのとおり。

委員長

しっかり説明しておかなくてはいけない。

〔結果〕

承認

第2 協議事項

【協議第4号】

平成26年度（平成25年度実施事業）小城市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価について

〔提案説明〕

教育総務課長が提案理由を説明

今年度の評価報告書が完成したので、協議をお願いしたい。

〔意見・質問〕

委員長

取り組み及び自己評価を報告し、評価委員から評価をいただき、担当課が具体的に26年度以降の方向性を検討している。

A委員

総合教育会議 という言葉がでてくるが、どういうものか。

教育総務課副課長

今度の法改正で国が定めた会議。首長と教育委員で構成し、市の教育に関する大綱を定めたり、大きな事件が発生した場合に対応の方向性を調整する会議。来年度から実施。

教育長

地方分権という流れに則って、教育委員会は独立した執行機関として残りつつ、首長の意見を汲んでいかななくてはならない。

27年4月1日から法が執行されるから、市の条例等の整備をしておかなければならない。

委員長

女性の登用の問題があるが、実現しなければならないのでは。

教育長

男性、女性の区別なく適任者を選任するものだから、意見はもっていても実現できない場合もある。

D委員

教育委員になり、こんなに忙しいとは思わなかった。

教育長

研修は重ねながらも、委員の行事参加は改革、改善しなくてはいけない。

職員もいろいろな研修に参加することも大事。

委員長

教育委員だけでは賄えない部分を、学校教育課には数名出してもらって、カバーしてもらいたい。

教育長

小城市教育委員会の評価報告書は県下でも誇れるものだと自負している。

議会でも一般質問のなかで取り上げられ、我々も、気を引き締めて、この報告書との整合性をとっていかなければならない。

A委員

こういう報告書は小城市だけか。

教育長

これは法で義務づけられている。当初は佐賀市を参考に作っていたが、かなり充実してきた。県教育長会で機会があれば発表したい。

教育総務課長

昨年から教育振興基本計画に合わせて様式を変更し、事務事業に合わせ全部評価いただいている。昨年より若干、評価が低くなっている。

委員長

非常に見やすく、チェックしやすい。

教育長

他にも事務事業評価とかあって職員は大変。ただ、事務事業をしっかりつくとこれも作りやすい。

D委員

ホームページ等にも掲載するのか。

教育長

掲載する。

委員長

子ども・子育て支援制度が始まり、万が一、予算が確保できない場合はどうなるのか。

こども課長

それは不透明。9月議会に出したボリュームのある条例で、予算的にはかなり膨らむ。私立幼稚園の予算も市を通ることになったので、内部は大きく変わるが、市民の側はあまり変わらない。

学校教育課長

子ども・子育て関連で、児童クラブの時間、学年の拡大が入ってくる。検討を始めている。

教育長

絶対6年生までというわけではない。28年度に4年生までは広げたいが、お稽古や文化・スポーツへの取り組みを盛んにしたい。

教育部長

市の予算は全体に緊縮の方向。こども課の新制度や放課後児童クラブは予算が伸びるので、どこかで合理化が必要。

教育部長

図書館の利用者減は全国的な傾向。中身には自信を持ってやっている。

教育長

今はIT時代だが、まずはコミュニケーション力を絵本の読み聞かせでつけてほしい。

文化課長

図書館に来られない方へのアンケートをとっていききたい。

教育部長

自動車図書館の要望は多いが、行革の観点からは効率が悪いとの指摘もある。

教育長

行革のなかでもお金をかけなければならないところはある。

委員長

この報告書はすごい財産。一步一步目標達成に向けてみんなで頑張っていきたい。

〔結果〕

承認

9 その他

教育委員会の共催及び名義後援事業について

〔了承〕

平成26年度「小城市文化と教育に親しむ月間」開催事業について

〔了承〕

平成26年度「小城市少年少女の声」大会の開催について

〔了承〕

平成26年度 第10回小城市民文化祭の開催について

〔了承〕

「小城の教育を語ろう会」の開催について

〔了承〕

10 次回定例教育委員会開催日時及び場所

【日時】 11月26日(水) 午前9時30分～

【場所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室